平成25年５月１日

各　　位

会　　社　　名　株式会社ヤマノホールディングス
代 表 者 名　代表取締役社長　山野義友
（ＪＡＳＤＡＱ　コード番号　7571　）
問い合わせ先　取締役常務執行役員
管理本部長　　金 木　俊 明
電 話 番 号　０３－３３７６－７８７８

連結業績予想の修正及び個別業績の前年実績値との差異に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年２月７日に公表した連結業績予想及び個別業績の前年実績との差異が生じる見込みとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

●連結業績予想の修正について

平成25年３月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年３月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	23,900	540	500	400	11.15
今回修正予想(B)	23,695	514	483	417	11.65
増減額（B－A)	△205	△26	△17	17	―
増減率　　(%)	△0.9	△4.8	△3.4	4.3	―
(ご参考)前期実績（平成24年3月期)	24,018	486	419	200	5.52

修正の理由

売上高については、美容事業において台風や残暑、降雪や厳冬などの天候不順、連結子会社である皇家科世夢股份有限公司の事業譲渡の決定による士気低下により前回予想より下回る見込みであります。

美容事業や皇家科世夢股份有限公司の売上高減少による売上総利益の減少はあるものの、スポーツ事業、ＤＳＭ事業、和装事業の業績は計画を上回る見込みとなりました。当社は事業の士気向上を目的として成果主義を導入しており、係る業績好調の事業に対し、当連結会計年度末において、決算特別奨励金の支給や福利厚生の実施を決定した事及び管理部門への決算一時金の支給を行うことを決定したため、人件費が増加したことにより、連結営業利益並びに連結経常利益は前回予想を下回る見込みであります。ただし前年実績に対しては営業利益、経常利益とも上回る見込みであり、４期連続での増益となる見込みであります。

なお連結当期純利益につきましては、法人税等調整額を計上したことにより予想を上回る見込みであります。

●個別業績の前年実績値との差異について

平成25年３月期通期個別実績の前年数値との差異(平成24年４月１日～平成25年３月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前期(平成24年３月期)実績(A)	百万円 11,303	百万円 192	百万円 135	百万円 166	円 銭 4.50
当期(平成25年３月期)実績((B)	8,927	195	155	730	20.74
増減額 (B－A)	△2,376	3	20	564	―
増減率 (%)	△21.0	1.7	15.2	338.8	―

差異の理由

売上高については、平成 24 年４月１日付で当社の和装事業を堀田丸正グループのHMリテーリングス株式会社に事業譲渡したことにより前年実績より大幅に減少しております。

営業利益及び経常利益については、和装事業譲渡の影響はありましたが、スポーツ事業でのウインター商戦や新設したヘルス&ビューティ部門が好調に推移したこと、ＤＳＭ事業における販促費の効率的な運用等の経費削減になどにより、ほぼ前年並みを確保する見込みであります。

また、当期純利益については、和装事業の譲渡益及び法人税等調整額を計上したことにより、前年実績を大幅に上回る見込みであります。

（注）上記の業績予想及び個別業績の前年実績値との差異は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上